

ネットワークカメラファームウェアリリースノート

<b>対象機種：</b> WV-S15500-V3LN    WV-S22500-V3L WV-S15700-V2LN    WV-S25500-V3LN WV-S15700-V2LK    WV-S25700-V2LN			
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.70 2024/10/30	s15500_270ES.zip	1.カメラのブラウザ画面（ライブ画面）で使用するアイコンデザインを変更 2.カメラのブラウザ画面（ライブ画面、詳細設定画面）で使用する文字フォントを変更 3.i-PRO Remo. Service のカメラダイレクト接続において、カメラから音声送話ができるように改善 4.i-PRO Remo. Service をカメラダイレクトで接続した際の推奨値を以下に変更 (1)SD録画：SDカードの有無、ファイルフォーマットの種別によらず、一律録画設定を行うように変更 (2)PTZカメラ：パンチルト、ズームは設定は行わないように変更（従来：パンチルトは原点、ズームは1倍に設定） 5.i-PRO Remo. Service をカメラダイレクトで接続した際の推奨値を「設定する/しない」が選択できる設定の追加 6.NTPサーバーとの接続性向上 7.バージョンアップ画面にi-PRO設定ツール（iCT）を使用したバージョンアップを推奨する文言の追加 8.PCからカメラへ送話した際の遅延改善 9.プライバシーゾーン設定時に範囲指定した場合に、表示枠しか表示されない現象の改善 10.アラーム無検知時間を4s以下に設定した場合、アラームポップアップが設定通りに更新されない現象の改善 11.ブラウザのウィンドウサイズを変更した際にレイアウトが崩れてしまう現象の改善 12.静的NAPTのポートフォワーディング使用すると、ライブ画で送話ができない現象の改善	
Ver2.60 2024/5/28	s15500_260ES.zip	1.画面内文字に使用するフォントを変更 2.ブラウザ画面（ライブ画／詳細設定画面）で表示される英語の文字フォントを変更 3.ブラウザ画面におけるライブ画のi-PROロゴの色を青から黒に変更 4.i-PRO Remo. Service接続時におけるセキュリティ性の向上 5.i-PRO Remo. Service接続時の通信回線が狭帯域の場合において、通信切断が発生した場合に再接続を繰り返し、復旧しやすくなるように改善 6.追加アプリケーション使用時、インストールされている追加アプリケーション全体のAIプロセッサ使用率が上限に達した場合のログが管理ログに記録されない現象の改善 7.プリインストールされているアプリケーションがカメラの設定画面にある機能拡張ソフトウェアのメニュー一覧、および動作スケジュールに表示されない現象の改善 ※対象バージョン：Ver.2.50 8.i-PRO社以外で開発された一部の機能拡張ソフトウェアが動作しない現象の改善 ※対象バージョン：Ver.2.50 9.カメラを再起動するとSMTPの設定が初期化される場合がある現象の改善	

ネットワークカメラファームウェアリリースノート

対象機種：		WV-S15500-V3LN	WV-S22500-V3L
		WV-S15700-V2LN	WV-S25500-V3LN
		WV-S15700-V2LK	WV-S25700-V2LN
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.50 2024/2/29	s15500_250ES.zip	<p>1.セキュリティ強化（署名付きファームウェア） ※括弧内文言追加（2024/4/4）</p> <p>2.CSR作成画面にSAN(サブジェクト代替名)の入力欄を追加</p> <p>3.i-PRO Remo. Serviceに対応</p> <p>4.SDメモリーカードへ記録（データ暗号）する際の初期パスワードを空欄に変更</p> <p>5.Webブラウザでライブ画表示中に、ストリームの送信フレームレート/ビットレートを表示する機能を追加</p> <p>6.i-PRO Remo. Serviceからカメラのファームウェアをバージョンアップする機能に対応（カメラダイレクト接続/エッジストレージ経由接続）</p> <p>7.セキュリティに関する以下の設定機能を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルートフォース攻撃対策</li> <li>・ブラウザアクセス有効/無効</li> </ul> <p>8.[TLS1.2]の有効/無効を設定可能に変更</p> <p>9.SNMP設定を「Off」→「On」に変更する際に、コミュニティ名の入力が必要となるように変更</p> <p>10.ネットワーク設定のHTTPS接続方式における選択肢「HTTP」を実際の接続動作に合わせて「HTTP &amp; HTTPS」に変更</p> <p>11.H.265の描画性能を向上</p> <p>※詳しくは技術情報ウェブサイト&lt; 管理番号：C0132&gt;を参照してください</p> <p>12.HTTPアラーム通知のイベント種別に「診断」項目を追加</p> <p>13.Webブラウザから、HTTPアラーム通知にポート番号 69 を使用できるように改善</p> <p>14.画面内に埋め込まれているURLのリンク先を現在のi-PROブランドサイトに合わせて変更</p> <hr/> <p>15.AIプライバシーガードアプリケーション（WV-XAE201WUX）への対応として以下の内容を改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「モザイク対象外領域設定」としてモザイクを掛けたくない場所を設定</li> <li>②「モザイク対象外領域設定」の多角形対応</li> <li>③今のAIプライバシーガードの「ガード対象」の選択肢に「全て（対象外領域除く）」「人以外」を追加</li> </ul> <p>【変更前】「全身」「顔」</p> <p>【変更後】「全身」「顔」「全て（対象外領域除く）」「人以外」</p> <p>16.i-PRO Remo. ServiceにおけるID/パスワードでのユーザ認証は登録時のみとするように改善（運用開始後、i-PRO Remo. ServiceのWebブラウザ上の変更のみでID/パスワードの変更ができる）</p> <p>17.i-PRO Remo. Serviceを有効にすると、NTPの時刻同期が有効になるように改善</p> <p>18.i-PRO Remo.Serviceを有効に設定した際、カメラの解像度・フレームレートなどをi-PRO Remo. Serviceが推奨とする値に自動で設定されるように改善</p> <p>19.i-PRO Remo. Serviceへ初回カメラ登録時に接続失敗した場合、確認する設定項目を表示するように改善</p> <p>20.i-PRO Remo. ServiceをLTE無線通信ユニットに接続し、低速通信になっている場合にi-PRO Mobile APPからの録画ダウンロードに失敗する場合がある現象の改善</p> <p>21.機能拡張ソフトウェアのインストールに失敗した際、エラー要因が特定できる情報を管理ログに残すように改善</p> <p>22.機能拡張ソフトウェアの登録と削除を繰り返すと、稀に機能拡張ソフトウェアが登録できなくなる現象の改善</p> <p>23.極稀にバージョンアップに失敗する場合がある現象の改善</p> <p>24.SNMP認証方式から「MD5」を削除</p> <p>25.IEEE 802.1Xの[EAP方式]から「EAP-MD5」を削除</p> <hr/> <p>26.スーパーダイナミックOn/Off時の画質、解像感を改善</p> <p>27.VMDのエリア、検知感度などを設定した後にカメラ再起動すると、検知されにくくなる現象の改善</p> <p>28.新GUIにおいて、HTTPSのポートを443以外に設定している場合、音声の送話ができない現象の改善</p> <p>29.画像回転を「90°」「270°」設定時にVMDを設定すると、ライブ画ページからVMDをOFFにできない現象の改善</p> <p>30.MQTT設定を「On」、ポートを「443」に設定した際にアラームによるイベント動作を通知できない現象の改善</p> <p>31.ネットワークレコーダーとの接続において、ストリーム1/2を同時配信した状態で更にSDメモリーカードに上書き録画をしていると、極稀にカメラ再起動することがある現象の改善</p> <p>32.ライブ画面から送話設定時、「受話」を「G.711」に設定後に「送話」設定に変更すると、送話ができない現象の改善</p> <p>33.ストリームを「Off」に設定した際、制約事項となるスマートピクチャ制御の項目がグレーアウトされない現象の改善</p> <p>34.ストリーム(1)の解像度が「2,560×1,440」の場合に、歪補正を「0」→「1」に変更すると、ズームされた画像になる現象の改善</p> <p>35.解像度320×180、文字サイズ100%の場合に全角の”（”が表示されない現象の改善</p> <p>36.機能拡張ソフトウェアをインストールする際に、フレームレート制限が発生する旨のポップアップのアラートが表示されるよう改善</p> <p>37.Webブラウザ「Firefox」使用时、スケジュール設定画面の緯度・経度・標高の表示がはみ出してしまふ現象の改善</p> <p>38.端子アラームをアラームマスク「0.5s」で独自通知設定した場合に、1s間隔で通知されてしまふ現象の改善</p> <p>39.FTP転送時、プレアラームを設定した状態で撮像モードを変更すると、1回目のアラーム検知でFTP転送時のプレ画像が転送されない現象の改善</p>	
Ver2.49 2024/2/29	s15500_249ES.zip	セキュリティ強化用中間ファーム	

## ネットワークカメラファームウェアリリースノート

対象機種：		WV-S15500-V3LN    WV-S22500-V3L WV-S15700-V2LN    WV-S25500-V3LN WV-S15700-V2LK    WV-S25700-V2LN	
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.40 2023/9/26	s15500_240ES.zip	1.i-PRO Remo. Service使用時にラインカウント数、エリアカウント数をダッシュボードに表示できるように改善 2.i-PRO Remo. Service使用時にカメラリストを開いたときのサムネイルが表示されるまでの時間を短縮するように改善 3.i-PRO Remo. Service有効時、イベント動作設定画面の録画方式が制御できない現象の改善 4.i-PRO Remo. Serviceに登録した際、拡張アプリの登録状況に「試用期間：xx日」、「（解除キー）」などが表示されない現象の改善 5.機能拡張ソフトウェアのインストール、及びアップデート時に、通信速度が遅い環境下でも失敗しにくくなるように改善 6.スマートコーディングのGOP制御を「Advanced(固定 GOP 60s + 1sキーフレーム)」に設定した状態でSDメモリーカードへMP4録画した場合に、カメラで再生ができないMP4ファイルを生成してしまうことがある現象の改善 7.機能拡張ソフトウェアをバージョンアップした際に、データ格納領域（AIアプリの検知結果記録など）のファイルを削除しないように改善 8.SDメモリーカードへ録画中にレコーダーをシーケンス表示すると、ごく稀にレコーダー側で通信エラーが発生する現象の改善 9.デジタルズーム領域にある状態で再起動した場合、撮像領域が変わってしまう現象の改善 10.バージョンアップ後、SDメモリーカードへのアラーム録画要因の設定が引き継がれないことがある現象の改善 11.SNMPの有効無効設定の初期値を「有効」から「無効」に変更 12.ブラウザ（Google Chromeなど）やWV-ASM300UXから、SDメモリーカード内の録画データをダウンロードすると、通信状況が悪い場合にダウンロードが失敗する現象がある現象の改善 13.SNMPトラップ設定の通知先ポートを初期設定(162)以外に設定しても、初期設定(162)に送信されてしまう現象の改善 14.MQTT通知が、音検知アラームのAI音識別対象が「その他」以外を選択すると通知されない現象の改善 15.解像度を変更すると、不要なポップアップメッセージが表示される現象の改善	
Ver2.36 2023/5/26	s15500_236ES.zip	SDメモリーバックアップ機能を使用している場合、該当カメラに電源が入った時刻を起点に約24時間周期でレコーダー側に通信エラーが発生する現象がある現象の改善	
Ver2.33 2023/3/31	s15500_233ES.zip	1.SDメモリーカードのフォーマット形式として「ext4」が選択可能になった 2.i-PRO Remo.におけるカメラダイレクト設定時にHTTPはポート80番ポート固定/Httpsは443番ポート固定からユーザー指定のポートに変更できるように改善 3.カメラ用機能拡張ソフトウェアのAI動体検知アプリケーション（WV-XAE200WUX）、及びAIプライバシーガードアプリケーション（WV-XAE201WUX）を有効にし、且つネットワークレコーダーとの接続でSDバックアップ録画を有効にすると、カメラが再起動する場合がある現象の改善 4.CGIコマンドにてマルチキャストオートスタートを設定した場合、カメラの起動に時間がかかる場合がある現象の改善（マルチキャストオートスタートはCGIコマンドのみで設定できるもののため、設定画面にはありません）	
Ver2.30 2023/2/28	s15500_230ES.zip	1.スケジュール切替に「昼間:Scene 1/夜間:Scene 2」が追加され、日没と日出の時間を緯度、経度から自動的にシーンファイルが切り替わるように改善 2.ネットワーク-アドバンス-SNMP設定画面にSNMP有効/無効の設定を追加（初期値は“有効”（従来通り）） 3.ライブ画面上にカメラタイトルが編集できるアイコンが表示され、ライブ画面上でタイトルが編集できるように改善（アクセスレベルが管理者権限の場合のみ編集可能） 4.FTP/SFTP機能の改善 ・最大画像更新速度を現状1fpsから2fps/3fpsまで送信できるように改善 ・画像送信先のサーバーを現状1カ所から2箇所まで設定できるように改善（送信先1、送信先2として設定可能に変更） ・プレアラーム解像度を現状 最大1280x720から最大1920x1080まで設定できるように改善 5.アラーム無検知時間に5秒未満の設定値を追加 6.音検知の検出対象項目（銃声、悲鳴、クラクション、ガラスの割れる音）がデフォルトで選択（有効）されている状態に変更（従来は全て“未選択”） 7.夜間などのスローシャッター動作中にフレームレートが低下し過ぎてしまう現象の改善 8.画質の改善 ・コントラストの改善 ・パンチルト動作中のオートフォーカス制御の改善 ・揺れ補正中の明るさ制御の改善 9.i-PRO Remo.におけるカメラダイレクト設定時の同時接続台数を2台から4台に拡張 10.機能拡張ソフトウェアの人物検知性能を改善 11.視認性を良くするために、録画ログリストの文字色を変更するよう改善 12.受話音量で設定した値（弱/中/強）より、音量が大きくなる現象の改善 13.追加アプリの削除処理中に電源が落ちてしまった場合、アプリの登録データが破損し、以後、同じアプリが登録できなくなる現象の改善 14.TLS1.3を有効にした際、稀にネットワークレコーダーと接続できない現象の改善 15.バージョン2.10以上の場合にルータでNAPT設定をすると、H.265/H.264のライブ画が表示できなくなる場合がある現象の改善 16.CGIコマンドの撮像モードに関するパラメータを設定時と取得時で統一化した(記載漏れのため追記 2023/3/31)	

## ネットワークカメラファームウェアリリースノート

対象機種： WV-S15500-V3LN WV-S22500-V3L WV-S15700-V2LN WV-S25500-V3LN WV-S15700-V2LK WV-S25700-V2LN			
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.23 2022/12/12	s15500_223ES.zip	1.EX光学ズーム使用時に初期画角設定を行った後、電源をOFF/ONすると、パンチルトの設定が無効になって画面中央に戻ってしまう現象の改善 2.SFTP送信が、接続するサーバーにより、できないことがある現象の改善 3.カメラのH.264/H.265配信時、高いビットレートで映像配信を行っていた場合にユーザー接続数によっては、ライブ映像が表示されなくなることがある現象の改善（バージョンV2.10～V2.21でのみ発生する現象） 4.i-PRO設定ツール（iCT）からプライバシーゾーンが設定できない現象の改善	
Ver2.21 2022/11/10	s15500_221ES.zip	1.i-PRO Remo. Serviceカメラダイレクト接続時にWebブラウザからカメラを再起動できる機能を追加 2.i-PRO Remo. Serviceにカメラ登録後、ネットワーク断など通信が正常に行えない場合などに、しばらくするとWebブラウザおよびi-PRO Mobile APPから映像が見れなくなる現象の改善	
Ver2.20 2022/9/28	s15500_220ES.zip	1.プリインストールされているGlobalSign社の電子証明書の社名を「i-PRO 株式会社（i-PRO Co., Ltd.）」に変更 2.i-PRO Remo サービスに対応（ダイレクトに接続可能）* 3.FTP機能対応* 4.混雑検知のHTTPアラームのエリアが取得できない現象の改善 5.被写体の解像度に適正なフレームレート配信ができずに、ビットレートが低い状態に維持され画質が低下していた現象の改善 6.HTML初期化機能を追加* (2022/11/10 記載漏れのため追記)	
Ver2.10 2022/8/1	s15500_210ES.zip	1.「メンテナンス」画面の「ステータス」に、映像配信ログを追加* 2.独自アラーム通知画面に「AI-VMDアラームエリア情報」「i-VMDアラームエリア情報」を通知する機能を追加* 3.最新版ファームウェアご使用のお願いについて以下の画面に追記 ○バージョンアップ画面 ○機能拡張ソフトウェア画面 4.機能拡張ソフトウェア「AI動体検知」、「AIプライバシーガード」をプリインストール (ただし、追加拡張ソフトウェアがインストールされてない状態での更新時のみ対応となります) 5.機能拡張ソフトウェアの人物検知性能改善 (機能拡張ソフトウェアのバージョンを2022年7月リリースされたバージョン以降にアップデートしてください) 6.新しいグラフィックユーザーインターフェース（GUI）画面に対応* 7.プライバシーガードをOffにしても有効なままになる場合がある現象の改善 8.AI動体検知アプリケーションの付加情報を送信する場合、JPEGが配信できない現象の改善 9.セキュリティ強化の実施	
Ver1.03 2022/8/1	s15500_103ES.zip	光の映りこみによる「ゴースト」現象の改善	
Ver1.02 2022/8/1	s15500_102ES.zip	生産工場における工程検査改善対応（お客様への影響はございません）	
Ver1.01 2022/8/1	s15500_101ES.zip	初版	

※ファームウェアは「zip」形式の自己解凍型圧縮ファイルとなっております。ご利用の際は展開後、拡張子「.img」ファイルにてご利用ください。